

学校評議員会の報告書

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

校長 板倉 寿明
学校住所 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 学校評議員会

2 会議の構成
委員

石川 孝信 様	株式会社サムソンウィンズ代表取締役社長
縄田 栄子 様	本巣市本巣民生児童委員
早川 隆雄 様	西秋沢地区自治会長
水野 範子 様	本巣市障がい者就労支援センター所長
村瀬 忍 様	岐阜大学教育学部特別支援教育教授

(委員名は五十音順)

学校側

P T A会長	堀 友枝	小学部主事	鹿嶋 成美
校長	板倉 寿明	中学部主事	前田 晴美
事務長	田中 実	高等部主事	中村 真章
教頭	渡辺 正	教務主任	福井 三和子

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日時：平成28年1月14日（木）午前9時30分～12時00分
場所：岐阜本巣特別支援学校校長室
出席者：委員5人、学校側8人

5 会議の概要

- 校長挨拶
- 授業参観及び施設見学
 - 小学部
 - café 和ーなごみーの利用（高等部作業学習）

(3) 全体会議（学校関係者評価委員会を含む）

高等部の作業製品の価格について

- ・新規製品9点と価格変更の製品4点について実際の製品を見ていただきながら、検討をお願いした。

意見1 【トートバッグ】

- ・ バッグの口が広がらないようにボタンなどで留めると良いのではないかと。
- ・ 内ポケットがあると良い。
- ・ 肩掛けということで持ち手を長くしての新製品だが、従来の持ち手の短いのもあるのか。

回答 現時点では手持ちの長さは変更する予定であるが、要望に応じて検討したい。

意見2 【ミニ封筒】

手すき紙の製品と、印刷した紙の製品があるが、同じ価格で良いか。手すきは手が込んでいると思われるがどうか。

回答 手すきの製品は原材料費が安価である。印刷してある紙は印刷代がかかっているため、どちらも同じ価格を設定した。

意見3 【刺し子のふきん】

- ・ 周りのたたきミシンの目が、もう少し粗いほうが良いのではないかと。ミシン目が粗いほうが、突っ張り感も少ないと思われる。ミシン目が細かいと突っ張りやすく雑な感じになりやすいと思う。
- ・ この製品の用途は何か？布巾として使用するには（刺し子が丁寧に施されているので）もったいない感じがする。

回答 敷物や飾り等にも使用できる。

学校側 市場価格や原材料費から価格を設定しているが、これでお認めいただけるか。

意見4 価格は妥当である。（全員に同意をしていただけた。）

学校評価アンケート・自己評価について

- 1 学校評価アンケートの結果分析（教頭より資料をもとに説明）
- 2 各分掌の自己評価について（教務主任、各部主事より資料をもとに説明）
 - (1) 教務部
 - (2) 学習支援部
 - (3) 支援センター部
 - (4) 研修部
 - (5) 防災安全部
 - (6) 渉外部
 - (7) 生活支援部
 - (8) 健康支援部
 - (9) 進路支援部

授業参観、学校評価アンケート・自己評価に関するご提言等

<授業参観について>

意見1 小学部の授業を参観したが、先生は子どもに対して「〇〇さん」と呼んでいた。もう少し児童との距離感を近くするために愛称で呼んではどうか。

回答 小学部を卒業して、中学部、高等部へと行くことをふまえ、授業のときは一人一人の人権を尊重して「さん」付けで呼ぶようにしているが、休み時間は親しみを込めて愛称で呼ぶこともある。

意見2 café 和一なごみーを利用させていただき、生徒が一生懸命接客していて素晴らしいと思った。また、衛生面にも注意を払っていることがよく分かった。モーニングセットのおかゆが大変美味しかった。

意見3 どの先生も笑顔で子どもと向き合っていて良かった。学校祭も見せていただいたが、大変工夫されていて、児童生徒の皆さんも生き生きとした表情でとても良かった。

<学校評価アンケート・自己評価について>

- 意見 4 アンケート19の「職員が生徒をたたいたり、なぐったりしない」という問いで「あてはまらない」という生徒がいるが、体罰があるということか。体罰に関してはあつてはならないことなので、細心の注意を払ってほしい。
- 回答 質問が「～しない」という否定の語尾のため、反対に答えてしまう生徒がいたが、体罰は無いことを確認している。今後も学校において体罰はあつてはならないことなので気を付けていきたい。
- 意見 5 この学校評価アンケートの様式は学校独自のものなのか。この結果は他校と比べてどうなのか。
- 回答 アンケート39問中29問は県のものを使用しているが、残りの10問は学校独自の項目である。本校における前年度との比較はしているが、他校との比較はしていない。
- 意見 6 自己評価報告書のA～Dの評価はほとんどがBだが、Bにする根拠は何か。この様式だと根拠を書く欄がないため記入できないが、評価の根拠は来年度の改善につながる大切なことなのではっきりさせておくべきではないか。
- 回答 AではなくBと自己評価した理由を明らかにして来年度へ向けての課題を明確にもつ必要がある。
- 意見 7 学校の情報公開においてホームページは大変重要だと思われる。いかにタイムリーに新着情報を発信していくかが大切である。文章よりも写真のほうが分かりやすいので、たくさん撮って、できれば行事終了後、3日以内に載せると学校の様子がよくわかってよい。
- 回答 担当者のスキルアップを図り、リアルタイムで学校の様子を発信できるとよい。
- 意見 8 清流プラザで他の特別支援学校の学校紹介ビデオを見たが、大変良かった。本校もあつると良いのではないか。
- 回答 学校の様子を知ってもらうために学校紹介ビデオは大変有効である。来校者への学校紹介用も兼ねて使用できるビデオを制作中である。
- 意見 9 職員の専門性を高める研修を多く実施されているが、職員のメンタルヘルスに関する研修は受けているのか。先生方のストレスもたまるといけないか。
- 回答 メンタルヘルスに関する研修は全体での研修は隔年で行っている。また個人的に相談したいという希望があれば、県に申込み、本人と医療機関とで直接の相談を行っている。
- 意見 10 スクールバスの事故やヒヤリハットなどの話を聞いたが、他にそうした事故はあるのか。
- 回答 ヒヤリハットは少なくはないが、大事故につながるものは今のところない。ヒヤリハットの事例は職員会議をとおして職員間で情報を共有し、チームとして安全に児童生徒に接することができるようにしている。
- 意見 11 最近、成人式に参加して思ったことは、来賓の言葉の中で「親への感謝」をもつようにという話を聞くことがなかった。せめて高等部生徒には、親への感謝の気持ちをもつような話をしてほしい。
- 回答 折に触れて周囲の方々への感謝を含めて親への感謝についても話をしていきたい。
- 意見 12 就業体験で実習生を受け入れているが、学校での事前学習をきちんと行ってもらえていることがよく分かる。ただ、実習現場で初めて体験することもあり（例えば、学校の掃除では箒を使うが、実習先では掃除機を使う。掃除機の使い方や片付け方が分からない等）そういう場合は、きちんと教えるようにしている。時に厳しいことを言うこともあるが、2週間の実習を終えた生徒の表情には達成感がみられて素晴らしいと思う。
- 回答 実習後の生徒は、経験値も上がり、表情も変わってくる。実習先に大変感謝してい

る。巡回に行くと本当に一生懸命にやっている姿をみるが、まれに経験をうまく積み重ねることが難しい生徒がいる。そうした生徒のフォローも大事だと思う。

意見 1 3 就労先などに関して保護者は多くの情報をもっていらっしゃるが、時として事実とは異なる場合もある。

回答 児童生徒や保護者にもなるべく正確な情報を提供できるように努めている。

意見 1 4 P T A活動で分からないことがあるとすぐに渉外部の先生方に頼ってしまうことがあるが、できるだけ保護者自身も自立できるように努力したい。

7 会議のまとめ

今回の学校評議員会では、まず小学部の授業を見学した後、高等部作業学習の café 和一なごみーを利用した。全体会議としては、高等部の作業学習製品の製品について、実物を手に取っていただきご意見をうかがい、価格について適正であるとお認めいただいた。また、保護者の方々や高等部生徒による学校評価アンケートや各分掌からの自己評価報告書の説明をし、各評議員よりご意見やご感想をいただいた。

本日の会で学校評議員の方から頂いたご意見やご提言は十分に検討して今後の学校運営に生かしていきたい。